

～振り返りは明日への一歩～



日暮れが早まり、寒さが身に染みる季節となりました。それでも子供たちは、寒さに負けず元気いっぱい体を動かしています。

さて、2024年も残り僅かとなりました。先日6年生に「今年1年を漢字で表すと…」と尋ねてみたところ、素敵な答えが返ってきました。一部を紹介します。

「新」…クラスや学年が新しくなり、自分の立場も変わって新しいことに挑んできたから。

「挑」…授業で発表したり、農山村留学で係活動を行ったりし、いろいろ挑戦できたから。

「広」…友達関係が広がったから。

「労」…1年生のお世話を頑張ったから。

また、「残り3か月の小学校生活の目標を立てるとしたら…」との問いには、

- ・中学校に向けて勉強をしっかり行う。
- ・これまでの復習をする。勉強会をする。
- ・自分の意見をしっかり伝えるようになる。

などの声が聞かれ、さすが6年生と感心しました。自分を振り返ることは、自分の成長を知り、更に成長するための大切な一歩だと考えます。ご家庭でもぜひお子様のこの1年の成長を振り返り、2025年の目標を一緒に考えてください。

また、冬休みは、一年の終わりと始まりを経験する大切な期間でもあります。大掃除や正月遊び、書初めなど何か一つでも日本の伝統行事を経験させていただきたいと思います。

保護者の皆様には、2024年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ご家族皆様に健康に留意され、どうぞ良い年をお迎えください。

校長